

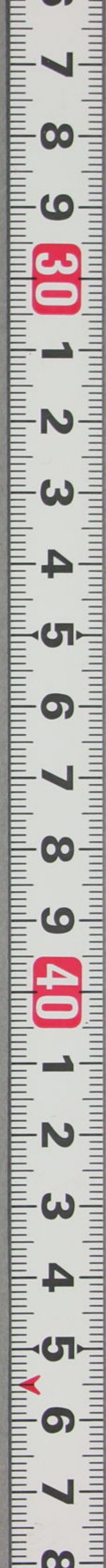
屋綴の由良女長吉

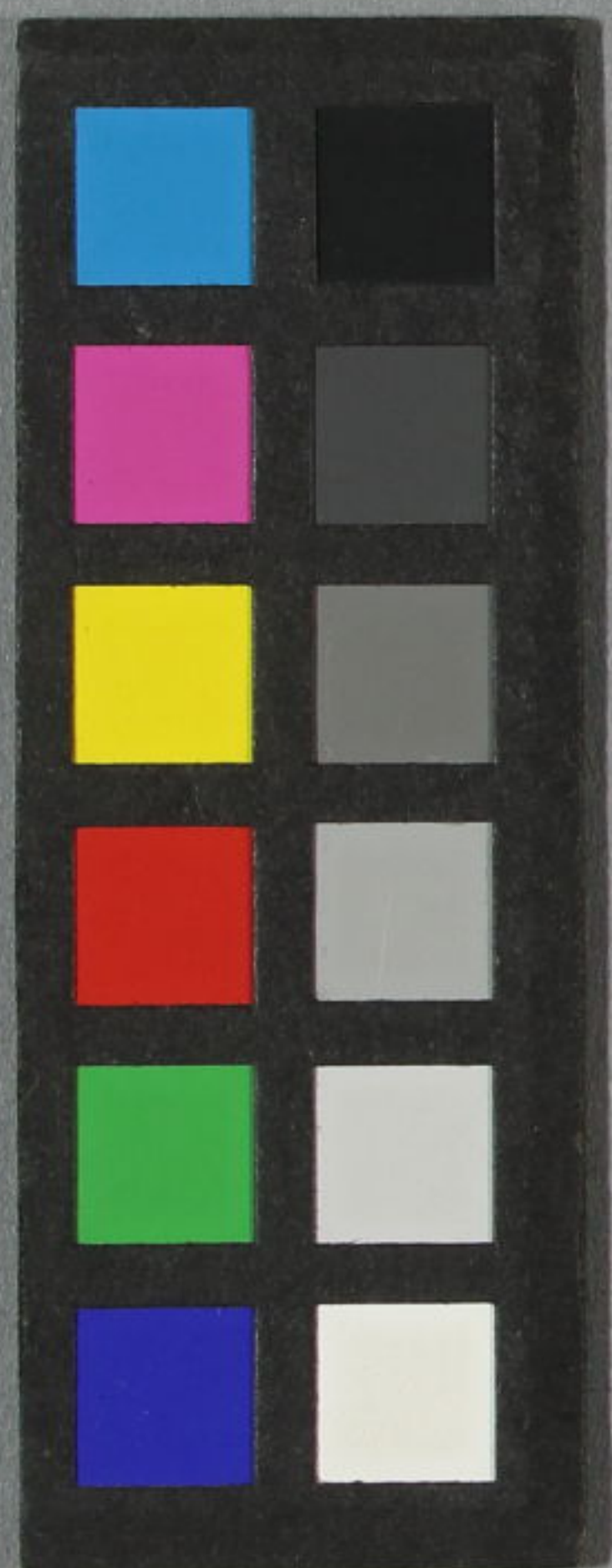
梅蝶樓筆

~13
4275
6

Kusa:(103)
Umeno Yoshibee.
3 books, 6 vols.

~13
4275
5





Kusa: (103)
Umeno Yoshibee.
3 books, 6 vols.

^13
4275
5



Handwritten text in a medieval script, likely Gothic or similar, arranged in two columns. The text is dense and fills most of the page area. There are some red initials or rubrics interspersed within the black text.

1



Handwritten text in the left margin, possibly a page number or reference.



<92-1419>



廿四 拾三



傾珠のまゆ

髪

うさぎの

髪

髪

髪

髪

大馬印

欽雀

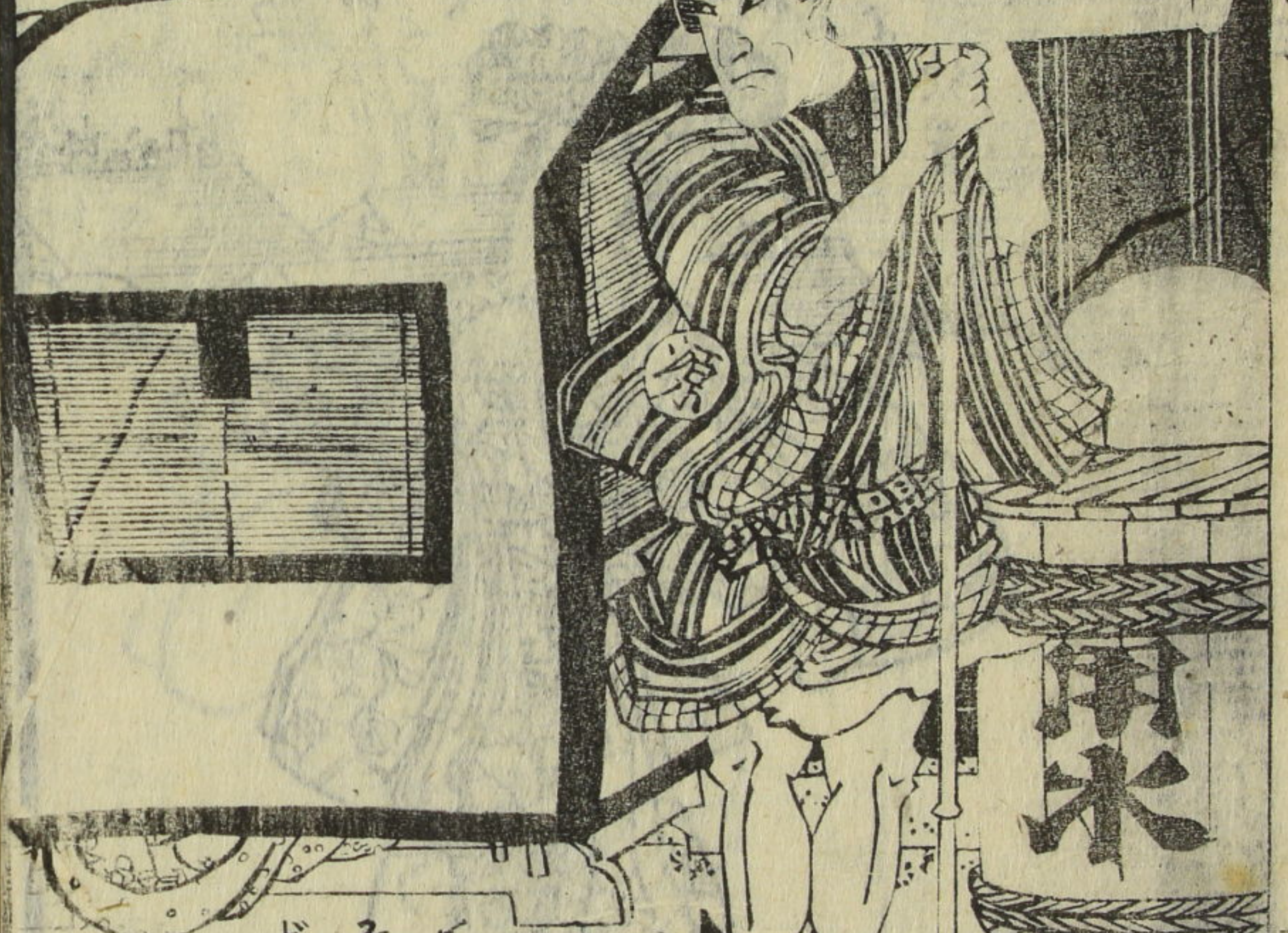
廿四 拾三

Handwritten text in vertical columns at the top of the left page, likely serving as a title or introductory text for the illustration below.

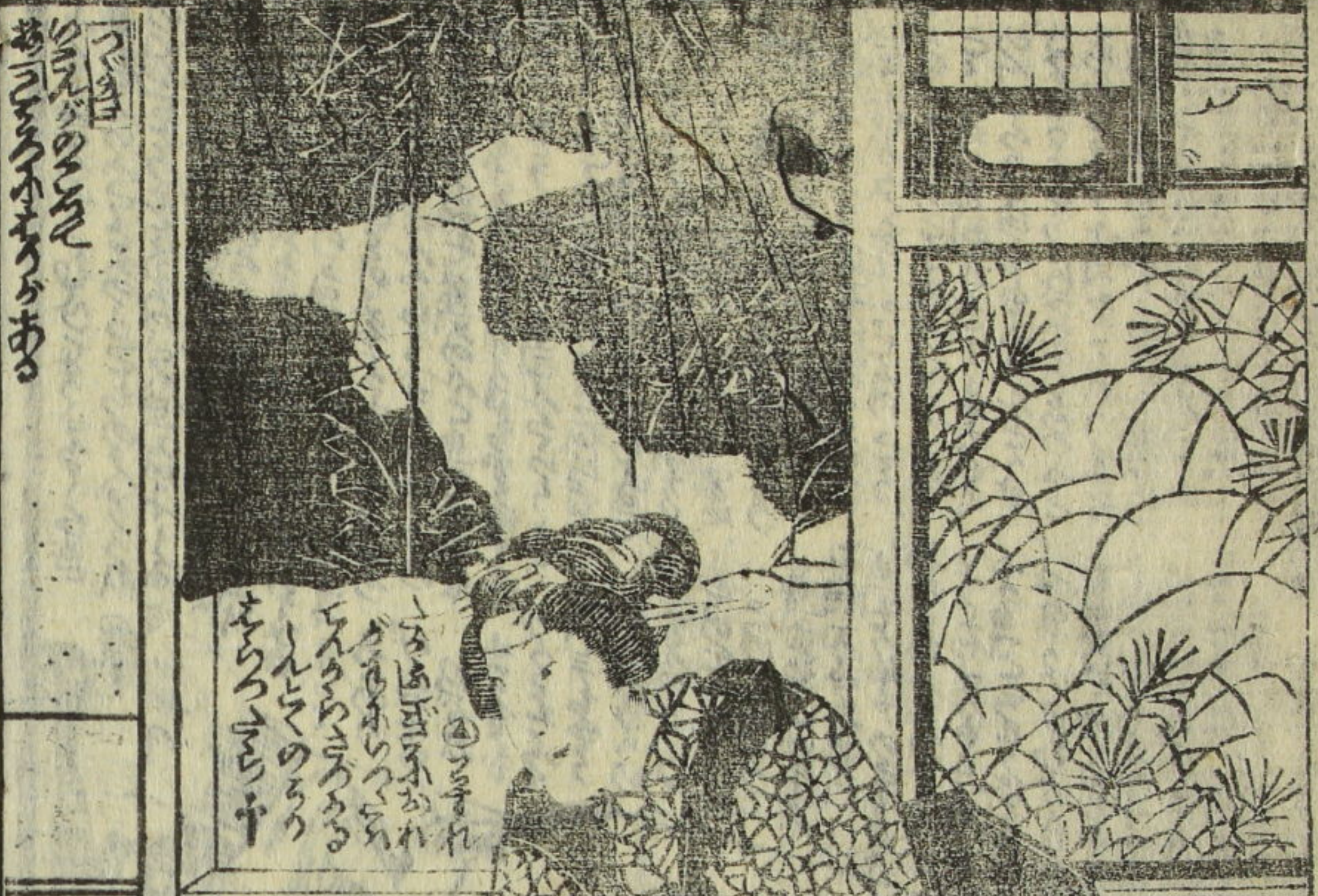


Handwritten text at the bottom of the left page, possibly a signature or a note related to the illustration.

Handwritten text in vertical columns at the top of the right page, positioned above the illustration.

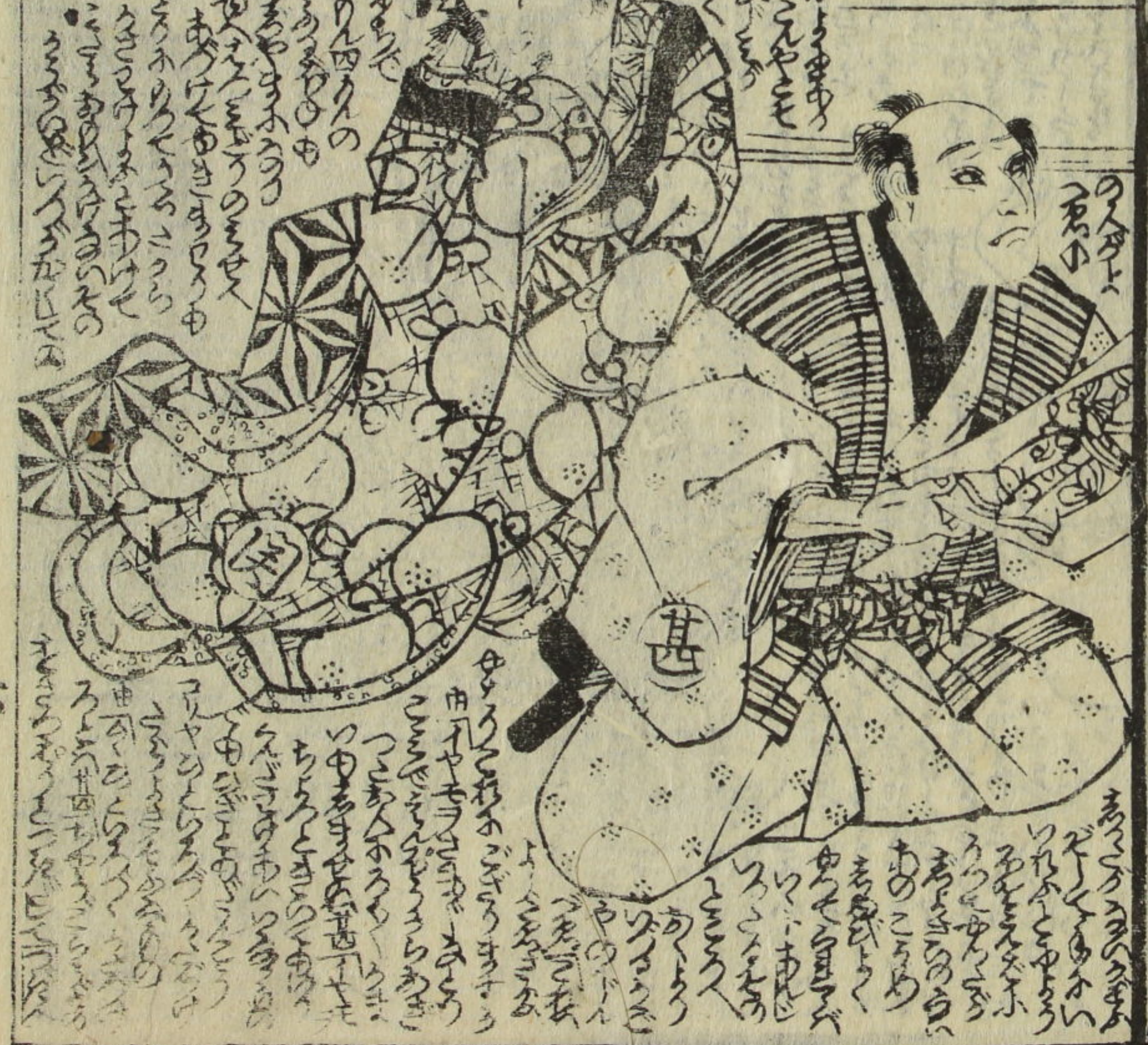


Handwritten text in vertical columns at the bottom of the right page, positioned below the illustration.

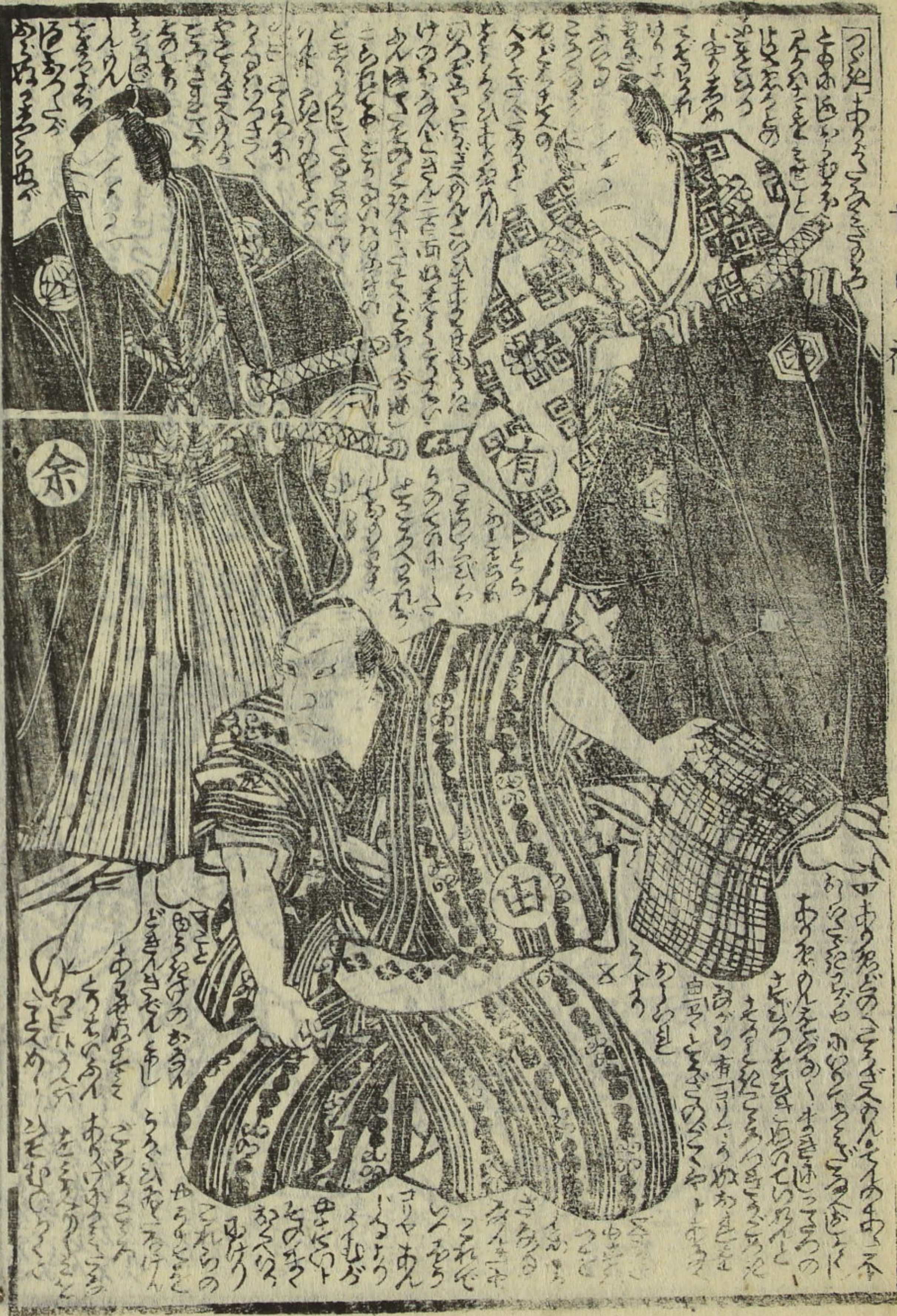


うまねんからら
あやむるこそあ
はかりあやう
まののち
とあ
のまへに
あやむるこそあ
はかりあやう
まののち
とあ
のまへに

あやむるこそあ
はかりあやう
まののち
とあ
のまへに







此の物語は、昔の事だ。ある時、ある村に、
 一人の男が、女を娶った。その女は、
 非常に美しい女で、村の人々を驚かせた。
 男は、その女を愛し、よく世話をした。
 ところが、ある時、男が病に罹り、
 死んでしまった。その女は、
 男の死を聞いて、非常に悲しんだ。
 彼女は、男の墓に毎日涙を流して、
 祈りを捧げた。



すると、ある時、その女が、
 夢を見た。夢の中で、
 男が現れ、彼女に話しかけた。
 男は、彼女に、
 「もう一度、私と結婚してほしい」と
 言った。女は、
 夢の中で、男の言葉を聞き、
 涙を流して泣いた。



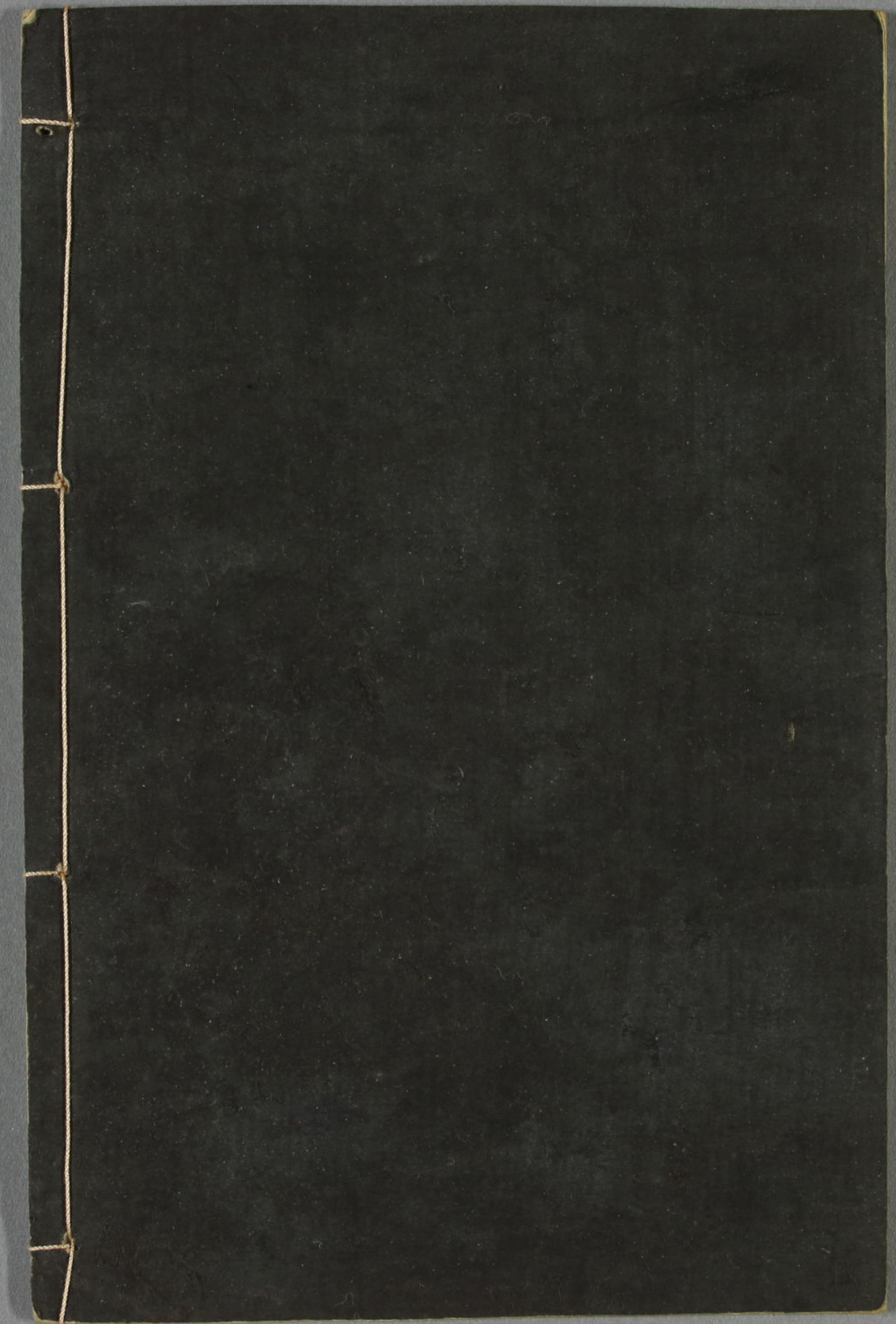
種清綴合 國貞画圖

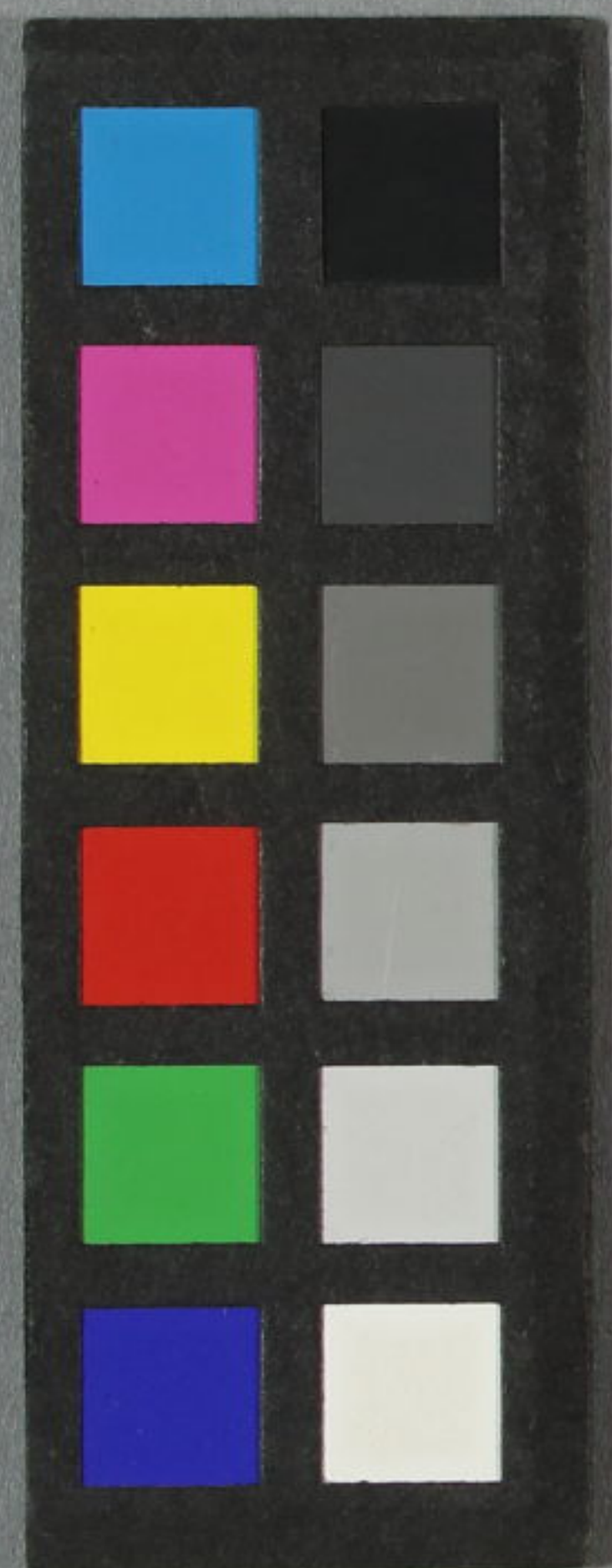
此圖乃繪畫之
 種清綴合之
 國貞画圖
 其意謂
 此圖乃繪畫之
 種清綴合之
 國貞画圖
 其意謂



石大教堂
 藏

手



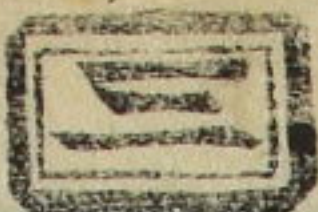


屋敷の
梅の
由良
女
長吉
三
海

謀蝶樓筆

~13
4275
6





廿五 四三



<92-1420>

